

シスメックス アイスクエア

Sysmex i-Square

No. 05-038-2015作成

新築
工場・物流施設

発注者	シスメックス株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO ₂ 技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB			
設計・監理	KAJIMA DESIGN		E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携			
施工	鹿島建設		I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他			

原風景を継承する工場



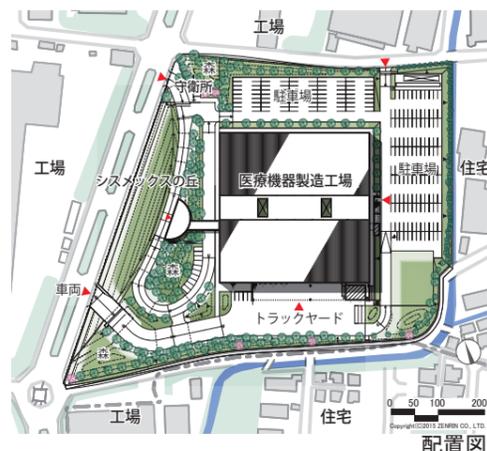
おおらかな緑、起伏のある丘の再生

「環境スケール」と「機能スケール」

メイド・イン・ジャパンのモノづくり技術を活かし、高品質な製品をグローバルに発信する医療検査機器製造工場である。

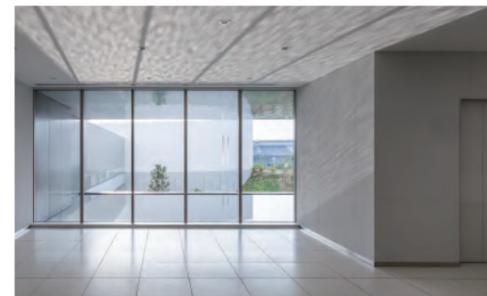
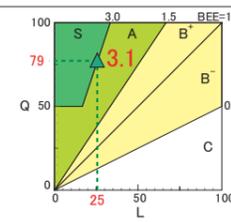
計画地は古くからの田園・溜池と新たな住宅・工場が混在する雑多なロケーションに位置している。周辺環境に対し、この地に元々あった緑豊かな環境の再生を試みた。免震構造の掘削土を利用して起伏のある丘や森を自然のおおらかなスケール感＝「環境スケール」で立体的に再現した。

保管用途と製造用途、2つの機能が要請する必要スケールを整形のフロアに集約し、その分節できない大きなスケール＝「機能スケール」をシンプルな箱としてファサードに表出させた。おおらかな「環境スケール」とシンプルで大きな「機能スケール」を1：1の原寸の関係でデザインすることで環境と機能が調和したビッグスケールの美しい景観を形成している。



配置図

建物データ	所在地	兵庫県加古川市	省エネルギー性能	ERR (CASBEE準拠)	36 %	CASBEE評価	Sランク BEE=3.1 2010年度版 自治体提出
竣工年	竣工年	2014年					
敷地面積	敷地面積	30,793㎡					
延床面積	延床面積	21,439㎡					
構造	構造	RC+S造					
階数	階数	地上3階					



天井に映し出される水盤の波紋

「環境スケール」をデザインする

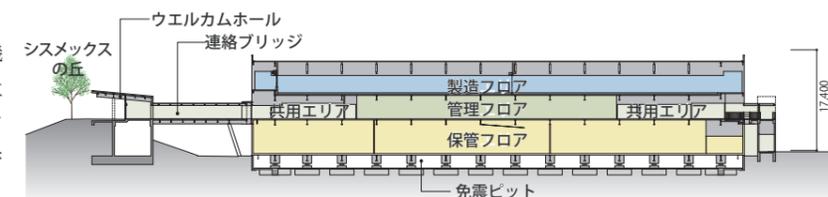
雑多な周辺環境との調和ではなく対峙の方向を模索した。雑然に対して整然としたスクエア形状を、細分化に対して集約化した1棟の大きな建物ボリュームを、平面的に対して3層の立体的構成とした。この立体的デザインが起伏ある丘や森と呼応し、おおらかな環境を再現している。

「機能スケール」をデザインする

異なる機能をフロア毎に明快に区分し、内部機能をファサードに表出させた。1階保管フロアは安定感のあるコンクリートの箱、3階製造フロアは市松状スリット窓が印象的な金属の箱、2階管理フロアは2つの箱をつなぐガラスの箱として、機能スケールをシンプルな箱として表現した。



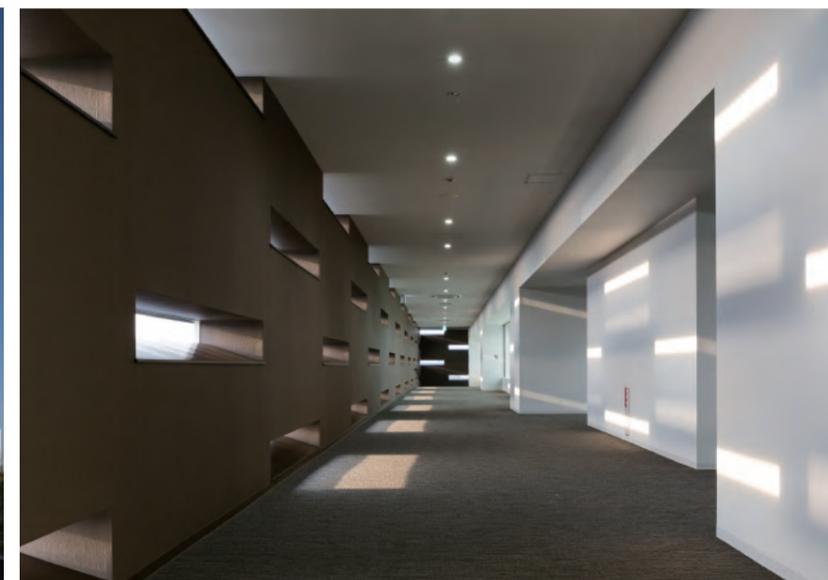
原風景としての溜池を水盤として再生



断面図



内部機能が表出するファサード



リズムカルに柔らかな光が差し込む製造フロア(見学者通路)

設計担当者

統括/吉野博史 建築/鶴巻、大平直子 構造/竹島剛、茜詢也 設備/杉田智、酒井達也、宮崎裕輔 インテリア/小野道也 ランドスケープ/鶴川武史

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2 .2. 耐用性・信頼性 (免震構造により耐震性向上)
- Q2 .3. 対応性・更新性 (製造エリアに0Aフロアを採用)
- Q3 .2. まちなみ・景観への配慮 (敷地周囲を緑化や既存木を可能な限り残した)
- Q3 .3. 地域性・アメニティへの配慮 (敷地周囲を緑化、低層の建物とした。敷地を積極的に緑化すると共に排熱機器を10m以上の位置に設置)
- LR1.2. 自然エネルギー利用 (クール&ヒートチューブの採用)
- LR3.1. 地球温暖化への配慮 (高効率機器等の採用によるLCCO₂の削減)